

1年生 未来授業

1月14日(水)、本校初めての取り組み、「未来授業」が1年生を対象に行われました。これは、社会人との交流を通して、働くことの意義や尊さを感じ、自分の職業に対する考えを深め、今後の職場体験学習や進路実現に生かしていこうというものです。当日は、浜松市内外で活躍する47名の社会人の方が来校しました。生徒2～3名のグループに1名の講師の方がつき、ご自分の仕事のことや仕事に対する考え方、社会人としての在り方など、多くのことをお話ししていただきました。時に笑顔を見せながら、講師の方の顔をしっかりと見て話を聴く生徒の皆さんの様子が印象的でした。自分の仕事にやりがいと誇りを持って生き生きと働く大人の姿から、一人一人がいろいろなことを学ぶことができたようです。

なお、運営費として委託金を使わせていただきました。



☆私はよく人と比べて、自分は全然できていないからもう無理だとあきらめてしまうことが多かったけど、話を聞いて、人と比べるのではなく前の自分と比べてどうなのかを比べればいいんだと思うことができた。これからは、前の自分と比べてどう自分が変わったのかを考えていきたい。

【1-1 河合杏奈さん】

☆「ファスティング指導」というのは、全く知らなくて名前も聞いたことがなかったから、「何これ？知らないなあ」と思いながら話を聞いた。そしてこれは「食わずにやせること」と言われとてもびっくりした。また、自分の夢と逆だと思った。話を聞いて「でも、結局似てるのかな・・・食べ物知識は必要だ」と思って、とても気になりながら話を聞いた。あっという間の時間で、もっと聞きたいと思っていた私もいた。「マゴワヤサシイ」はしっかりと覚えた。これは、自分の将来にも大切だなと思った。だから一生忘れない。また、口に出して自分の夢を言うことの大切さも教わった。絶対に夢を叶えたい。

【1-2 根木華苗さん】

☆無印良品には家族がよく行っているの、今回副店長さんの話をうかがうことができて、とても嬉しかった。お客様と関わることができる職業に就きたいと思っていたので、お客様と接する上で大事なことを教えていただき、とても勉強になった。【1-3 大竹愛海さん】

☆私が学んだことは「ちゃんと自分を大切にすることだ。自分を認める、ほめることで心に余裕ができて人にも優しくできるということ」を教わった。私は、いやなことはいやと言え性格だが、いろいろとため込んでしまうこともある。話を聞いて、ため込まずちゃんと話すことで心に余裕ができるんだと気付いた。他にもいろいろと話を聞いて、改めて父や母は私のためにいろいろなことをしてくれていることが分かった。最近「うざいなあ」と思ってしまうこともあるけど、この話を思い出して優しく接していきたい。

【1-4 木村瑠衣菜さん】

